

○広域搬送拠点臨時医療施設（SCU）

SCU（Staging Care Unit）とは

大地震などの大規模災害時に、航空機が離着陸できる施設に臨時の医療施設を立ち上げ、**重篤患者等を被災地域外へ運び出すための航空搬送拠点**。被災地内の医療機関への負担集中を軽減するとともに、被災地外の医療機関で高度な専門治療を行うことにより、患者の救命率の向上を図ります。（防ぎえた災害死の軽減）

SCU指揮所



臨時ヘリポート
(ヘリ搬送)

SCU
診療
エリア

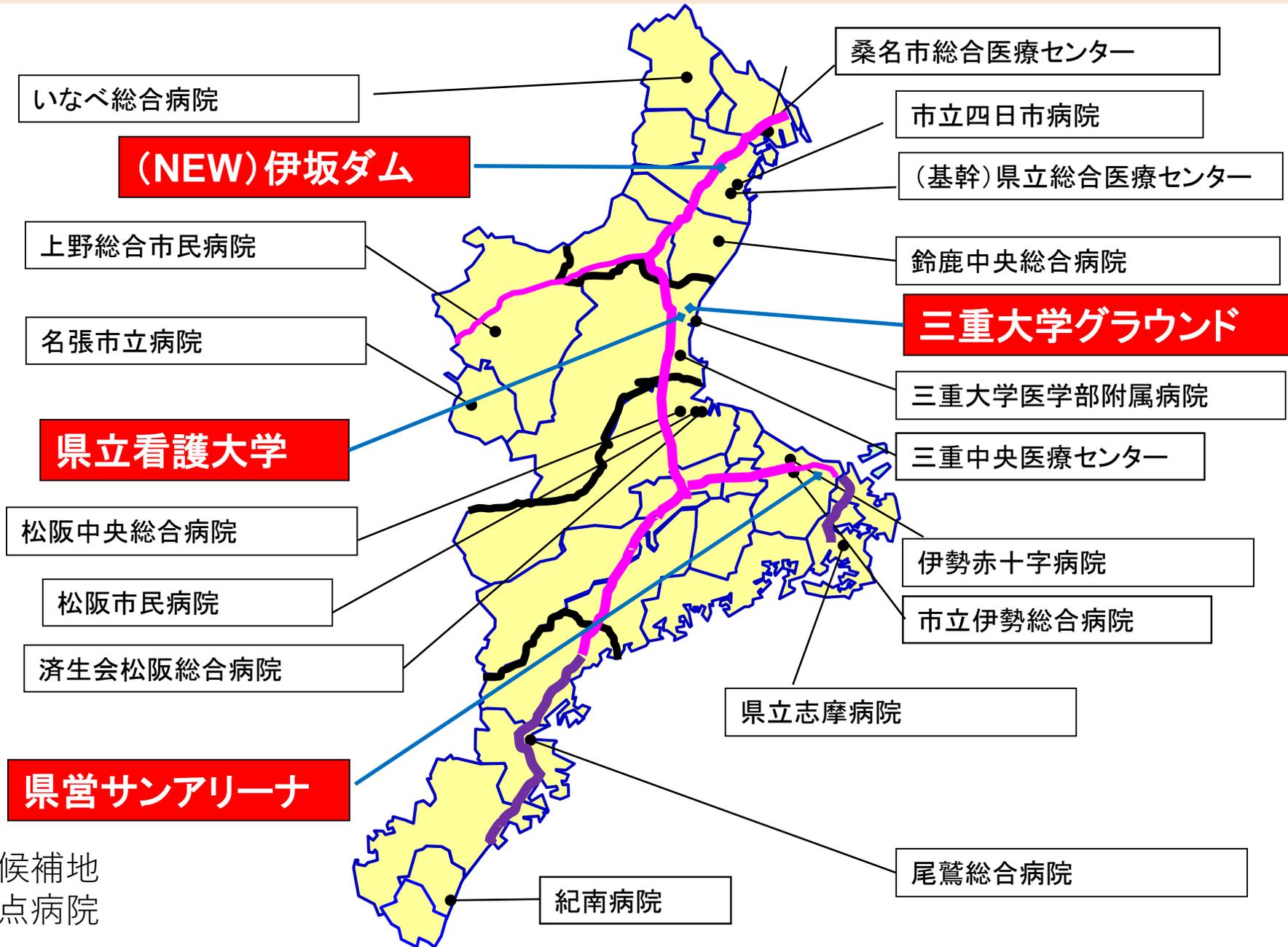


SCU物品倉庫



SCU備品倉庫

県内におけるSCUの候補地



※赤枠 SCU候補地
※白枠 災害拠点病院

伊坂ダムSCU候補地について



指定候補地：伊坂ダム

- ・ 所在 四日市市伊坂町
- ・ ダム事業者 三重県
- ・ 形式 アース
- ・ 協定 令和4年5月9日付
- ・ 目的 北伊勢工業用水の水源として、四日市市を中心とする北伊勢臨海工業地帯への工業用水の供給。

伊坂ダムをSCU候補地とした理由

- 高台にあり、津波の影響を受けない。また、北勢水道事務所が平成25年に実施した南海トラフ巨大地震時耐震照査の結果、安全であると判断されている。
- 四日市市の避難所に指定されておらず、災害発生後に県民が施設内にとどまっている可能性が非常に低い。
- 運動広場のグラウンドにヘリの離着陸が可能（実績あり）。
- 災害拠点病院である、県立総合医療センターから15.3km、市立四日市病院から10.3km、桑名市総合医療センターから10.0kmと、複数の災害拠点病院からの搬送に適している。
- 四日市東ICから2.5kmと、他県から来るDMATの派遣に適している。また、他のSCUが設置できない場合に、県南部の災害拠点病院からの搬送が可能になる。

運営方法

- 運動広場のソフトボールグラウンドをへりの離発着場とし、公益財団法人四日市市文化まちづくり財団が運営するふれあいハウスを、臨時医療施設として使用する。
- S C Uを展開するための資機材については、北勢水道事務所が所有する伊坂浄水場倉庫に収納する。
- ダム管理用道路、ふれあいハウスおよび資機材収納用倉庫については、使用時に開錠する必要があるため、桑名保健所と四日市市保健所が鍵を保管し、①桑名保健所、②四日市市保健所の順位で対応する。

大規模地震時医療活動訓練時の様子（令和4年10月1日）



ふれあいハウス（外観）



ヘリポート（ソフトボール場）



ふれあいハウス（内観）

